

P・I・C・K・U・P

市立前原公園ボランティア団体 **とんぼの会**

活動紹介

生きものたちと 市民を癒すオアシスづくり



こんな公園なら、きっと多くの人がホッと安らぎを覚えるだろう。西野川三丁目の「市立前原公園」、通称「とんぼ池公園」。

広さは7,000m²。中央には原っぱがあり、周囲をクヌギやコナラなど大小1,000本をこす植栽が明るい緑陰をつくる。そして公園名に由来するとんぼ池も。

昨夏、ここから飛び立ったトンボは760尾。「トンボ好きの大塩光義さんと交替で、毎朝4時起きして抜け殻を調べた確かな数ですよ」とは、同公園を管理する市民団体「とんぼの会」運

営委員長宮本正夫さん。

計画段階から行政と協働運営している。2000年4月の開園以来、ボランティア希望者は増える一方。現在70名の会員に。とんぼの会会長の安武俊克さんは「みんなの意見や希望が反映されやすいからでしょうね」。簡素だが自然な東屋や池の保水に昔ながらの手押しポンプが導入できたのも「企画段階から市民参加でつくられた結果です」とも。

毎月の定例作業には会員の半数が集まり、花壇の手入れや樹木の剪定など、興味のある

活動日／毎月第3日曜日。冬は午前10時～12時
夏は午前8時～10時
連絡先／狛江市和泉本町4-7-5-204
Tel.03-3489-2179 (安武俊克)

ボランティア作業を楽しむ。近隣の小中学校が環境学習や自然体験に利用することも多く、竹とんぼづくりやどんぐり村づくりなど、若者男女が参加できる自主企画も開催。

さて、とんぼの飛行範囲は5kmほど。「小さな水辺のあるこんな公園が市内に点々と増えたら、とんぼの街狛江が誕生するかも知れませんね」と同会副会長の山本八郎さん。昨年11月から二期工事の素案づくりが始まった。子どもや大人たちがワイワイと「こんな公園にしたいな」と話し合っている。

Public Information

●平成15年度ボランティア電話相談員養成講座

日時／4月5日・19日・5月10日・17日または24日(後日決定)・6月7日・21日(いずれも土曜日)午後1時30分～4時30分。(全6回)

場所／東京都立中部総合精神保健福祉センター
(京王線八幡山駅徒歩1分)

内容／基礎講座及びロールプレーを中心とした実践的講座。

定員／30名(ただし、30歳から55歳までの方優先。)

相談員として活動していただく方は若干名。

条件／全日程参加可能な方。週1日以上ボランティアが可能で夜間、月2回程度の会合に出席していただける方。

受講料／2万円 応募締切／3月5日(水)必着

募集要項／ご住所を明記した返信用封筒(80円切手貼付)を同封して、下記住所までご請求ください。

【問】社会福祉法人 子どもの虐待防止センター

〒156-0056 世田谷区八幡山3-16-21 タウンハウス佐藤B

☎5374-6277 Fax.5374-6270 担当:岡崎

●環境市民ボランティア活動助成金制度 セブン・イレブンみどりの基金

対象／日本国内において「環境」をテーマに活動している次のいずれかに当てはまる団体。(1)環境市民ボランティア団体(2)「環境の保全を図る活動」を目的として申請認証されている特定非営利活動法人(NPO法人)

助成期間／第1期(1年)3月1日～翌2月末

第2期(半年)9月1日～翌2月末

公募期間／第1期 2002年12月1日～2003年2月末

第2期 2002年5月1日～2004年2月末

助成金額／上限無し(対象、必要書類はお問い合わせください)

【問】セブン・イレブンみどりの基金 環境市民ボランティア活動助成事務局〒105-0013 港区浜松町1-27-9 新浜松町ビル6F

☎5733-2526 担当:高木・兵頭

URL:http://www.7midori.org E_mail:oubo@7midori.org



子育て中の22歳の主婦です。「わっこ」を見て色々なサークルがあるのを知りました。子どもがまだ1歳ですが、

子育て中の主婦が参加できる特集をやって欲しいです。

狛江のことをまだ知らないで、子供用品のお店とか子ども連れでも気楽に入れる喫茶店とかも知りたいです。「わっこ」は月に1度くらいでも良いのではないのでしょうか?楽しみにしています。(FAX:名無しさん)

子育て奮闘中の若いママさん、素敵なアイデアをありがとうございます。子育てママさんのお役立ち特集は、ぜひやってみたい企画です。狛江駅北口のアップルさんは喫茶コーナーがあるお花屋さん。ベビーカーの赤ちゃんとお母さんとが、お買物帰りに立ち寄れるくつろぎスポットです。猪方の理美容室サロンド・ピープルさんは、絵本やおモチャを用意。スタッフが赤ちゃんのお相手をしてくれるので、ゆっくりヘアのお手入れができますよ。残念ながら、お名前がありませんでした。粗品をお送りいたしますので、編集部までご連絡ください。(編)

わっこを拝見させていただいております。広報のホットラインを楽しみに見ておりましたが、今度は情報も多く、「音楽」とか「料理」とかくりが別れていて見やすくなりましたね。50歳を迎え、子育ても一段落し、これからの楽しみを「わっこ」から見つけようと思っております。(東野川:I.Uさん)

「わっこ」をきっかけに、狛江で楽しみを見つけてくださる方が増えるのは、とてもうれしいことです。多くのグループがいろいろな活動を行っていますのでぜひご参加ください。毎月発行できないのが悩みの種ですが、みなさんの声を誌面に活かしてまいります。(編)

ご意見・ご感想 市民協働課 FAX3430-6870

掲載お申し込み 〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5

(※要事前登録) E_mail wacco@city.komae.tokyo.jp

狛江の情報 特定非営利活動法人 狛江応援団:わっこ編集部

〒201-0014 狛江市東和泉1-33-11-203

お便りまってま〜す



この情報誌へのご意見・ご感想をお寄せください。お便りは、紙面に掲載する場合がございます。ペンネームも大歓迎!でも本名・住所もお忘れなく(掲載の方へ粗品進呈)